

進路だより

第22号

令和7年11月13日発行

文責: 東豊高校進路指導部
題字: 書道部



大学・短大の推薦試験に向けて

今週末、来週末に行われる大学・短大の推薦試験に向けて、3年生の受験生は準備に忙くなっている頃だと思います。今回は下級生の皆さんにもお伝えしたい推薦試験について、お話ししたいと思います。

各大学・短大には求める学生像(アドミッションポリシー)が設定されています。受験を決定する際にはこの点に留意して準備を進めることができるとても大事な事だと思います。アドミッションポリシーにはどの学校にも書かれているポイントがあります。

- ・どの学科でも高卒に相当する学力を身につけています。
- ・語学系の学科では英検などの公の検定に合格をしていることが受験できる条件である場合があります。
- ・子ども関係の学科では基礎的な国語の学力で求められます。
- ・心理学系の学科では幅広い基礎知識を有し、専門教科を学ぶための基礎知識があることが要求されます。

思考力がある

- ・諸問題に対して多面的に考察できること
- ・柔軟な視点で物事をとらえること
- ・自分の視野を広げられること
- ・柔軟な姿勢を持ち、のちの行動に活かせること

判断力がある

- ・地域社会に貢献できること
- ・他者との協働ができること
- ・ボランティアなどを通じて協調性を持つこと
- ・問題解決に向けて行動すること

表現力がある

- ・社会貢献を目指していること
- ・自分の意見を論理的にわかりやすく表現できること
- ・分析を基にした学修成果を実践に活かせる前向きな姿勢を持つこと

口頭試問とは面接の際に筆記試験で出てくるような質問を口頭で質問することです。それぞれの大学でパターンが違いますが、例えば、面接のときに、設問が渡され、それを解くパターンや時事問題などで内容がどんなことを説明が求められる場合などがあります。以下の問題は口頭試験の例です。

- ・人口ピラミッドのグラフを読み取り、その状況について説明する。
- ・印象に残っている作家や異文化活動について説明する。
- ・図表やグラフから内容を読み取り、それについて説明する。
- ・与えられた資料から、自分の身の回りの問題と関連付けて、解決策を提案する。
- ・遊びの重要性について説明する。
- ・スマート依存症とは何か。スマート依存症にならないためにはどうすればよいか説明する。
- ・沈黙は金なりということわざにあなたは賛成か反対か。説明しなさい。
- ・いじめ防止の観点から、最近小学校では「～さん付け」を指導している学校が増えています。あなたはこの事実についてどのように考えますか。説明しなさい。
- ・沈黙は金なりということわざにあなたは賛成か反対か。説明しなさい。
- ・全国的に広がっている観光による地域振興に関わる取り組みについてどのように考えますか。説明しなさい。

来校された学校からの貴重なヒント公開

6回目大学編をご紹介します。学生減の波を受けて、短大は募集停止が相次いでいますが、頑張っている短大もあります。

函館短期大学

函館にある函館短期大学を運営する野又学園の系列の函館短期大学。食物栄養学科と保育学科の2学科を設置している。調理基礎技術特別講習を6か月間にわたり学ぶことができ、調理技術を持つ栄養士として多くの卒業生が各業界で活躍している。教職の栄養コースでは中学校の家庭科教諭2種免許を取ることができ、道内では短大でここだけだそう。学生会館も所有しており遠方の学生も安心。エアコン完備で学生生活をエンジョイできる。就職率も100%を達成している。4年制大学への編入も多くなっている。道南に就職したいのであれば、大きなアドバンテージがある学校です。オープンキャンパスもあります。交通費が2万円まで出ます。

北見工業大学

北見にある工業大学で、来春から1学科「複数分野制」に変更になります。学科が先進工学科となり、1年次に基礎科目を学び、2年次に機械・エネルギー・社会基盤・環境・応用化学・生物、情報エレクトロニクスの専門コア科目を選択します。3年次にはさらに9つのユニットに分かれ学びを発展させます。4年次には卒業研究に入っていく感じとなります。一般選抜試験では共通テストで情報科目が必修となります。後期日程では共通テスト3教科と2次試験数学が課されます。総合型選抜ではユニット確定枠5名(うち女子2名)の45名、学校推薦型選抜95人を募集します。大学で学びたいことと将来の自分像などを述べる面接で合否の差が出るそうです。推薦試験は数学と理科(物理か化学)の2教科となっており、数学は高卒認定試験の問題を使っているので受験者はほぼ満点です。志望の動機が決定打です。令和元年度の卒業生はこの春無事に卒業して土木の会社で活躍しているそうです。

札幌国際大学

多くの本校の卒業生が進学している大学です。短期大学部が来年度から募集停止となり、大学でその教育を継続して行く予定です。保育系は心理学科子ども心理専攻で、ビジネス系は観光ビジネス学科、スポーツビジネス学科で引き継ぎます。入試では総合型選抜で面談の時間が40分から30分と短縮となりました。進学した卒業生は大部分が頑張って学生生活を送っているようです。9月に総合型選抜の対策講座を開催しました。是非オープンキャンパスに参加してください。

北海道医療大学

現在、学校は当別町にありますが、2028年度よりエスコンフィールドへ移転する予定です。総合型選抜には、二つの方式があります。一つ目は「スタンダード型」で、出願書類、レポート、面接によって選抜が行われます。二つ目は「探究学習活用型」で、プレゼンテーションと質疑応答によって評価されます。プレゼンテーションでは、自分がどのような努力をしてきたかを具体的に伝えることが大切です。内容については、医療系の学部を志望する場合でも、必ずしも医療に関するテーマである必要はありません。学校で取り組んだ「総合的な探究の時間」の活動をもとにした内容で問題ありません。毎年8月に行われるオープンキャンパスに参加して実際に体験し大学や学部を決めてほしい。

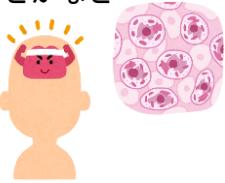
進学講習第3期(冬期講習)申込開始
今回1、2年生は実力診断テスト用
入学試験を突破するには基礎はもちろん必要です
今回、3年生は基礎力診断テスト用
進路先の研究で必要な基礎力の確認のため

11, 12月の進路活動予定

- 11/25(火) 2年生進路ガイダンス
- 11/26(水) 中間考査1週間前
- 12/3(水)~5(金) 中間考査
- 12/16(火) インターンシップ報告会5,6校時
- 12/24(水) 冬季休業前全校集会
- 12/25(木) 就職内定者講習
- 12/25(木)~28(日) 第3期進学講習

できることもできないこともトライだ

よく高校生の時、勉強したくないと思ったことがあります。特に嫌いなテスト。これには苦しめられました。どんなに苦しくても諦めないでよかったですと今となってそう思います。ips細胞の研究者の研究によって医学の世界がどんどん進化しています。最近認知症の発症を遅らせる薬が発見されたそうです。脳内の組織にアミロイド β という物質が徐々に増えていき、タウ（たんぱく質の一種）という物質が認知症を発症させます。認知症は「脳内の記憶を司る部分が壊されて『あなたは誰？』など、今まで普通に分っていたことが分からなくなる病気です。この病気は遺伝たるものがあるらしく発症してしまうこともあるのだそうです。だから、その事実を拒絶せずに受け止めるしかない。今のうちに脳内の情報を伝達するプロセスを鍛えておく必要があります。シナプスに情報を伝えるホルモンをきちんと出せるようにと。高校生としてできることは懸命に頑張ることが大事です。しっかりと頭を使って考えるようにする。考えることも止めると負のスパイラルに進んでしまうかもしれません。将来、長い間共に過ごしていく身体。自律神経という自らが生きるために動かざるを得ない組織でも、やらなきやいけないと思って動かす神経組織もあなたのためのシステムです。それらを壊さないように駄目にしないように、好きなことも嫌いなことも、できることもできないこともトライしていくことは大事なことかなと思います。人生はどこでどうなるかわかりません。どこかで進みたいと思った方向に進めずに変更を余儀なくされることがあります。その時にダメになってしまうのかポジティブに考えられるのかは、すべてはあなたの決断次第です。



求人票からわかることは その3

求人票の表面の1番と2番には、会社の情報と仕事の情報が書いてあります。従業員が何人いるのか、どんなことを事業と行っている会社か、そして職種と求人人数、仕事の内容と就業場所が載っています。就職難の時には、「求人件数が何人か」がとても大事なポイントでした。

会社によっては本社が道外にあって、就業する場所は「北海道の此処です」とか「道外の此処です」とかが分かれます。東京に本社がありますが、就業場所は札幌の○○ですということは結構あります。仕事内容のところには具体的にどんなことを仕事として行うのかが書かれています。求人票は職種によって作成することになっていて、事業所は1箇所ですが、職種の数によって何種類も求人票が発行されて増えしていくことがあります。多いところでは1事業所で13業種ということもあります。――



大丈夫かー何をやっているんだ

普段からやっていないことはできない。それを聞いた途端、その言葉が突き刺さった。普段からきちんとやっていける人にとっては何の違和感もない事なのだが、普段からやるべきことをやっていないと、いつもとは違う感覚におちいってしまって自分自身の正気を失う。

就職活動でも進学先の試験でも必ず実施されるであろう面接を侮ってはいけない。上記のようなことがあると、大事な機会が台無しになりかねない。仮に本来の実力を出し切きれなかつたとしたら、後悔しても後悔しきれない。

いつも通りの姿を見せるには、いつも通りの行動をすることが欠かせないことだ。勘違いして欲しくないのはいつもはこうだから、仕方ないだろうという姿勢だ。

東豊生はやるべき時にはきちんとできるのに、普段はきちんとできないことが課題だ。何故号令に従わない。何故平然と遅刻を繰り返す。何故相手の気持ちを考えることができない。何故相手をみて行動を変える。何故周りがいるのに自分中心の行動をとってしまうなど。決して普段の行動だけではない。普段から制服を着ないでジャージを着ている。かかとを踏んで上靴を履いている。第一ボタンを閉めてない。ちょっとした心の緩みがあるのは事実だ。集団生活をしているとストレスがかかるのは事実だが、リラックスするのと気持ちを緩めすぎるとは全然違う。

生徒だけでなく私たち教える側も考え方直さないといけません。良きモデルとなれるように。

来校された企業様の貴重なヒント公開

「あまり関心のない業種でも知っていて損はない会社」を紹介します。読んで何か感じるものがあれば進路指導部にお知らせください。下記のとおり詳しくお伝えします。

リカーズかめはた(休)

業務用酒類の注文を受けて、配送をしているそうです。現在は豊平区に会社を構えています。来年度は事務1名、配送3名の採用を考えているそうです。運転免許は会社が全額支給してくれるそうです。ただ、3年間の縛りはあるとのことでした。配送業務は、最初は配送サポートから始まるそうです。来年から能力給になります、とのことでした。

(株)山本型枠工業

白石区にある型枠の建築会社です。型枠の仕事のやりがいとしては、かたちに残ること、それもビルやマンションのように大きな建築物を作り上げるその一つを担っているという思いがやりがいだそうです。また、自分自身の成長を自分自身が感じ取りやすい（昨日運べなかつたものを今日は運べたなど）仕事です。少しでも興味を持った人があればぜひ見学に来てください。

(株)サンケイ工業

新琴似に会社がある鉄筋の組み立て業務に従事する会社です。主に札幌市の作業現場で仕事をしていますが、時折遠方での仕事もあるそうです。代表取締役から話を聞きましたが、現在ではほぼ週休2日を実現しており、年末年始、お盆、GWも休暇を必ず取ることとしていると話していました。大きな会社ではないですが、社員に寄り添った経営をされている印象を受けました。東豊高校の卒業生28期生も現在活躍中とのことでした。

ヤンマー 船用システム(機器)

本社は兵庫県にあるヤンマーの関連会社です。会社としては漁船やレジャーボートの艤装やエンジンの据付業務が主な事業内容です。募集職種は船舶及び船舶用エンジンの修理・メンテナンスでした。就業場所は厚別区で、主に厚田や浜益、小樽や積丹の港で漁師を相手に仕事をしていくこととなります。入社までに自動車免許が必要です。会社が求める求人像はコミュニケーションが取れるということを求めていました。

(株)ヒラケン工業

生徒には人気ありませんが、交通のインフラを守る軌道工の仕事です。JRや市電の線路や踏切などの補修工事を行っている会社です。仕事は作業の都合上夜間の時間となります。他の企業の基本給より高い水準です。シフト制のため、休みは4週6休となり年間休日も85日と少ないです。保守の仕事は無くならないで安定しています。冬期間は駅の除雪や踏切の仕事などがあるので、休みにはなりません。離職率も低く、入る人も少ないですが、長続きする従業員が多いです。若い人も30代以下が30%を占めています。

(株)エルギーサービス札幌

タンクローリーによる配達業務が主であるが、ガソリンスタンド、飲食店、自動車ディーラーなど多種に渡る事業展開をみせている。高卒でドライバー補助、燃料タンク・配管取付技術者として1~2年働き、普通運転免許・中型免許・危険物取扱者検定等取得支援制度がある。会社として若い力がほしい。